

ラグビー全国大会応援報告

三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)

■花園1回戦・対高山学園戦

2025年12月27日、第104回全国高等学校ラグビー全国大会の1回戦の対高山学園戦(山口代表)の試合は、前半風上から優位に試合を進めましたが、終了間際トライを奪われ勢いが削がれました。後半風下から防戦一方となり、一時逆転されましたが粘り強く戦い17分には中央から抜け出してトライ(ゴール)を決めて逆転し、辛うじて勝利しました。勝利の瞬間、応援席は全員立ちあがり盛り上がり、しばし勝利の余韻に浸りました。

■花園2回戦・対山梨学園戦

2024年12月30日、花園ラグビー場2回戦の秋工対山梨学園戦の応援に行きました。

試合開始が9時30分なので、朝1番の新幹線でも間に合わなく、前日難波の駅前ホテルに辻村さん・小野さんと私が宿泊しました。29日、新横浜駅発午後1時30分の新幹線窓口切符を購入に行ったが各新幹線が帰省客で満席となり、辛うじて3時40分の「のぞみ」の切符を購入できました。2時間余り時間潰しに横浜の桜木町のゴンドラに乗り赤レンガ倉庫や大さん橋遊りを散策しました。

山梨学園には留学生4人を含み体重・身長とも上回り苦戦を予想していましたが、開始早々1分にハイパントからセンターにトライされ、6分、9分にも立て続けにトライを奪わ



れ戦略に狂いが生じましたが、インターセプトから1トライをとりペースを取り戻しつつあったようですが、後半に得意のモールチャンスが何度もあったが、FW平均体重差が20キロあり押し来ることができませんでした。しかし相手の巨漢に勇敢に対応し最後まで頑張りましたが、前半7対24、後半0対14の7対38で敗れました。

選手には卒業後大学生・社会人としてこの悔しさを糧により成長していただきたい。なお、ラグビーに意欲のある子どもたちを集めるためには、魅力的な部活動を目指すことが重要です。そのためには、カリスマ性のある教育者やコーチによる熱心なマンツーマン指導と、部員自身による自主的な活動が大切であると思われます。

■全国選抜1回戦・対長崎北陽台戦

2025年3月23日(日)全国高等学校選抜ラグビー大会試合、熊谷ラグビー場(Bグラウンド)での1回戦秋工対長崎北陽台の応援に行ってきました。

当日は好天気恵まれ気温が上がり北国選手には負担多かつたかなと思った。試合はスタート直後から主導権を握られ、防御でペナルティーが多く苦戦を強いられ12対50で敗れた。辛うじて前半・後半ワントライ取れた。タックルも良い所もあったが、体力・スピードを鍛えないと試合は勝てない。



東京秋工会からは遠藤会長・辻村・工藤(ラグビーOB)・嵯峨・三平が応援した。また中央高校試合後に4名・ふるさと応援団として松田さんが応援していただきました。当日に学校関係者・父兄が秋田から車で相乗りして多数応援に駆け付けていました。

熊谷駅前ビルの居酒屋で残念会をして散会をしました。



時代を先取りした技術の研究に努め、顧客のあらゆる要望に応える事により、自然に調和したより良い生活環境を創出しています。

測量調査
土木設計
地盤調査
補償コンサルタント
土地家屋調査



株式会社 三山コンサルタンツ

代表取締役社長 佐々木 進 (昭和40年探鉱科卒)

〒164-0001 東京都中野区中野3丁目3番地1

TEL 03-5328-7020 FAX 03-5328-7021

E-mail : s-sasaki@miyama-con.com

一般社団法人 送電線建設研究会

送電線測量設計協力会